

令和4年度 宇都宮市立清原中央小学校 学校経営全体計画（グランドデザイン）

国 学習指導要領
一人一人の児童が、自分のよさや可能性を認識するとともに、あらゆる他者を価値ある存在として尊重し、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となることができるようにする。

県 栃木県教育振興基本計画2025

市 宇都宮市第2次学校教育推進計画

目指す学校像2
教職員が特性を生かして、指導力を発揮する学校

柱4 教職員の資質・指導力の向上

「全ては子どものため」の合言葉のもと、教職員は、信頼される学校づくりに向け、共通理解のもと学習指導や児童指導等の教育活動にしっかりと取り組む。

- 主な具体的な取組**
- ◎教職員行動規範の徹底と各課題へのチームとしての対応の強化【清央小PRIDE】
 - ◎勤務時間を意識した働き方の継続と校内業務の適正化（週1回の自己研修日）
 - ◎「社会に開かれた教育課程」と「カリキュラムマネジメント」の着実な実施
 - ◎学校安全における管理の徹底と体制強化（意識の向上、感染症対策、安全教育の充実）



学校教育目標
児童の心身の発達にふさわしい教育を推進し、豊かな思考力・判断力・表現力を培い、心の教育を重視しながら、**強靱な気力・体力と思いやりのある心や自主的な精神に満ちた実践力を身につけ、自らの向上とより良い社会の発展に貢献しようとする心豊かでたくましく生きようとする人間を育成する。**

学校経営の方針
全職員が学校教育目標の共通理解に努め、調和の取れた教育活動を展開し、具体目標や合言葉の重点化を通して、教育目標の具現化に努める。

具体目標と合言葉

- 自ら学びくふうする子ども 考える
- 元気でがんばる子ども 鍛える
- 礼儀正しく思いやりのある子ども 思いやる

夢いっぱい 友だちいっぱい 清央小



目指す学校像1 子どもが楽しく学び、居がいを感じる学校



柱1 夢を育む教育活動の推進
児童が、自ら自分たちの生活をよりよく作りあげようとする活動の充実を図り、「夢いっぱい 友だちいっぱい 清央小」の活動に取り組む。また、縦割り班活動を積極的に取り入れ、思いやりのある児童を育てる。

主な具体的な取組

- ◎夢いっぱいプロジェクトの推進（朝のクラスタイムの活用）
- ◎縦割り班活動、異学年交流の充実（農園活動、ドリームタイム、清掃等）
- ◎学級活動と児童会活動の活性化（児童主体の運動会、児童昼会、ドッジボール大会等、アルミ缶回収）



柱2 未来に向かって「生きる力」を育む指導の充実
基礎・基本の指導の徹底、思考力・判断力・表現力等の育成を実践していくとともに、学びに向かう力を高めることで、未来を生き抜くために必要とされる資質・能力を着実に身に付ける。また、健康・体力づくりの推進とともに、生活面の基本となるあいさつなどを通して、人間関係力の向上を目指す。

主な具体的な取組

- ◎伝え合い深め合う力を高める授業
- ◎学力向上と児童指導を一体的に進める3年生以上における教科担任制
- ◎ICTを活用した教育の推進（タブレットの日常的な使用と効果的な利用）
- ◎あいさつなどを重視した人間関係力向上とカリキュラムマネジメント（コミュニケーション力）
- ◎保護者との連携による家庭学習の充実・望ましい学習習慣の形成・充実（「カテ学ふりかえりウィーク」）

柱3 学年・学級経営の充実と個に応じた支援の強化
児童にとって楽しく居がいのある学校であるために、一人一人に応じた支援を行うとともに、学年・学級経営の充実を努める。また、人権尊重の意義について理解とお互いの人権に配慮した行動ができる児童を育てる。

主な具体的な取組

- ◎「居がいのある学年・学級づくり」に向けての取組の推進（副担任制、共遊、児童主体のクラスづくり）
- ◎問題行動（いじめ・不登校等）の早期発見と組織的な早期対応
- ◎日常的に人権を大切にする指導の強化（人権週間、いじめゼロ運動の推進）
- ◎子どもの適応状況を踏まえた適切な就学指導と支援の強化（特別支援学級、にほんご指導教室の充実と親学級の連携）



＜清原地域学校園小中一貫教育ビジョン＞
自己を見つめ、自己のよさを生かした夢の実現に向けて取り組む児童生徒の育成
～人との豊かなかかわりを通して～

- 1 小中一貫教育カリキュラムの充実により、教育活動の工夫・改善を進める。
- 2 教職員間の相互理解を一層深めることにより、教職員の資質向上を図る。
- 3 地域の教育力の活用をさらに進めることにより、学校支援の充実を図る。
- 4 自主的・自律的な学校運営の推進により、「地域とともにある学校づくり」を進める。

目指す学校像3
保護者・地域から信頼される、魅力ある学校

柱5 地域とともにある学校づくりの推進

豊かな自然環境と社会環境を有効に活用した教育活動を通して、地域への愛着をもって、生き生きと生活する児童を育てる。また、学校・家庭・地域、地域学校園の小中学校、教育機関の連携を強化し、児童はもとより、保護者、地域住民から愛される「地域の学校」を目指す。

- 主な具体的な取組**
- ◎魅力ある学校づくり地域協議会の学校運営への参画
 - ◎情報公開（オープンスクール、ホームページ、各種便り等）の推進
 - ◎PTA・地域行事等への参加及び協力
 - ◎地域の人々とのふれあいを通じた活動の推進（収穫祭等）



県教委

市教委

学校マネジメント

地域学校園

PTA

地域協議会